

リリースノート



Trimble Access™ ソフトウェア

バージョン 2017.21
改訂 A
2018 年 8 月

法的情報

Trimble Inc.

www.trimble.com

著作権と商標

© 2009-2018 年, Trimble Navigation Limited. 著作権所有。

Trimble、地球儀と三角形のロゴ、Autolock、CenterPoint、 FOCUS、 Geodimeter、 GPS Pathfinder、 GPS Total Station、 OmniSTAR、 RealWorks、 Spectra Precision、 Terramodel、 Tracklight、 およびxFillは、米国登録商標特許庁に、そしてその他の国々で登録されたTrimble Inc. の登録商標です。

Trimbleと地球儀と三角形のロゴは、米国やその他の国々で登録されたTrimble Inc. の登録商標です。

Access、 FastStatic、 FineLockGX、 RoadLink、 TerraFlex、 Trimble Business Center、 Trimble Geomatics Office、 Trimble Link、 Trimble RTX Trimble Survey Controller、 Trimble Total Control、 TRIMMARK、 VISION、 VRS、 VRS Now、 VXおよびZephyrは、 Trimble Inc. の商標です。

WM-Topo、TRIMMARK、Zephyr は Trimble Inc. の商標です。

Microsoft、 ActiveSync、 Excel、 Internet Explorer、 Windows、 Windows Mobile、 Windows VistaおよびWordは、 米国および/またはその他諸国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。

Bluetooth という言葉のマークやロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Trimble Inc. は許可を受けてそれを使用しています。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。

本ソフトウェアの一部はIndependent JPEG Groupの製品に基づいており、RSA Data Security, IncのMD5 Message-Digest Algorithmを使用しています。

詳しい著作権および商標情報については、 *Trimble Access* ヘルプをご参照ください。

目次

一般測量	4
インストール情報	5
ソフトウェアとハードウェアの必要条件	7

本リリースノートには、Trimble® Access™ソフトウェアバージョン 2017.21に関する情報が掲載されています。

一般測量

本節では、特徴、改善点、解決された問題などについて説明します。これらは他のTrimble Accessアプリケーションにも適用されます。

サポートされている新しいハードウェア

Trimble R10-2受信機

Trimble Accessバージョン2017.21はTrimble R10-2 (R10モデル2) 受信機をサポートします。

メモ - Trimble R10-2モデムは、Bluetooth Dial-up Networking (DUN) をサポートしません。そのため、受信機内でSIMカードを使用し、コントローラ経由ルートを有効にすることはできません。コントローラ経由ルートを使用するには、コントローラにSIMカードを挿入し、コントローラ経由ルートのフィールドをオンにします。

解決された問題

- TIFF画像：回転されたTIFFファイルをマップに追加する際は、ソフトウェアは画像が回転されている旨警告するようになりました。そのため画像は読み込まれません。
- 3Dマップ内のDXF円弧：DXFファイル内の円弧が、3Dマップ内で一連の線分としてではなく、正しく表示されるようになりました。
- ワイドスクリーン切り替えキー：Trimble TSC7コントローラキーパッド上の[.]キー（ピリオドキー）を押すことにより、ワイドスクリーンモードのオン・オフを切り替えが可能になりました。[+]、[-]または[=]キーを押して各範囲にまでズームイン・ズームアウトを行うこともできます。この点に関して、これでTrimble TSC3コントローラと同様になりました。
- SX10スキャンを参照する際のSDEデータベースエラー：他のWindowsユーザにより作成されたTrimble SX10 スターションからのスキャンを参照しようとした際、「SDEエラー、データベースを開けません。無効なプロジェクトファイルです」というメッセージが表示されなくなりました。RWCXファイルが全ユーザ向けに読み・書き許可を受け付けるようになりました。
- SX10 Wi-Fi接続Windows 10コントローラ上でTrimble Accessを実行中に、Wi-Fiを使用してTrimble SX10 スターションに接続しようとする、実際には問題がなく、機器に接続できるにもかかわらず、ソフトウェアに「Wi-Fiスキャンに失敗しました。ハードウェアが有効になっていることを確認してください」というメッセージが表示されることがありました。Wi-Fi設定画面を開く際、これらの誤メッセージが表示されなくなりました。
- GNSSコンタクト更新に関するプロンプト：RTK測量を開始し、選択されているRTKソースに対してNTRIPユーザ名およびパスワードを入力すると、ソフトウェアは入力したばかりの詳細を使用してGNSSコンタクトを更新するかどうか尋ねるようになりました。これによりTrimble Accessのバージョン2017.00以降、サポートされていなかった機能が復活しました。

インストール情報

このセクションには、Trimble Accessソフトウェアのバージョン2017.21のインストールに関する情報が掲載されています。

コントローラのソフトウェアとライセンスのインストール

オペレーティングシステムのインストール

新しいTrimble Tabletには、オペレーティングシステムはインストールされていません。タブレットを起動して、Windows®のオペレーティングシステムをインストールし、Windowsのアップデートを適用してください。

他の全ての新しいコントローラには、オペレーティングシステムはすでにインストールされています。

警告 - オペレーティングシステムを更新するとデバイスにあるすべてのデータが消去されます。インストールを行う前に、パソコンにすべてのデータをバックアップしてください。バックアップをとらないと、データを失う恐れがあります。

メモ - バージョンを変更するためにTrimble Accessのアップグレードを行うと、ジョブ（または測量スタイルなどのファイル）が変換されます。元のTrimble Accessデータファイルをコントローラからコピーしてから、オペレーティングシステムをアップグレードした場合は、新しいバージョンのTrimble Accessをインストールする前に、必ず元のTrimble Accessファイルをコントローラにコピーし直してください。このステップを行えば、元のTrimble Accessファイルが新しいバージョンのTrimble Accessに対応するように変換されます。

ソフトウェアとライセンスの設定

コントローラをご使用になる前には必ず、Trimble Installation Managerを使用して、アプリケーションとライセンスをインストールしてください。もし今までに：

- Trimble Installation Managerインストールマネージャーをインストールしたことが決した場合、www.trimble.com/installationmanagerからインストールのための情報をご参照ください。
- Trimble Installation Managerインストールマネージャーをインストールしたことがある場合は、自動的に更新しますので、再インストールの必要はありません。スタート / すべてのプログラム / Trimble Installation Managerを選択し、Trimble Installation Managerを起動します。

ご使用のコントローラがWindowsデバイスの場合（TSC7やタブレット等）、Trimble Installation Managerをコントローラにインストールし、Trimble Installation Managerを実行してTrimble Accessソフトウェアのインストールまたは更新を行います。ご使用のコントローラがWindows CEデバイス、またはWindows Mobileデバイスの場合（TSC3等）は、Trimble Installation ManagerをWindows PCにインストールします。Trimble Installation ManagerをPCで実行し、コントローラをPCに接続してコントローラのTrimble Accessソフトウェアのインストールまたは更新を行います。

詳細に関しては、Trimble Installation Managerのヘルプをクリックします。

バージョンの使用条件

Trimble Accessソフトウェアバージョン 2017.21をインストールして起動するには、1 9月 2017まで有効な保証契約が必要です。

Trimble Installation Managerを使用してバージョン 2017.21をアップグレードする際、新しいライセンスファイルがデバイスにダウンロードされます。

オフィスソフトウェアの更新

バージョン2017.21にアップグレードの際は、Trimble Accessジョブをインポートできるようにするため、Trimble Installation Managerを使用してオフィスソフトウェアをアップデートする必要がある場合があります。下記をご使用の場合：

- Trimble Business Center——Trimble Business Centerに付属のアップデートユーティリティのチェックを使用して全ての必須アップデートが処理されるため、Trimble Installation Managerを使用する必要はありません。
- Trimble Link™など、その他のファイル形式にジョブファイルを変換するための他のオフィスソフトウェア——Trimble Linkがインストールされているコンピュータ上にTrimble Installation Managerをインストールした上で、Trimble Installation Managerを実行してオフィスアップデートをインストールします。

Trimble Solution Improvement Program

Trimble Solution Improvement Program (TSIP) は、Trimbleプログラムの利用方法についてや、発生する可能性のある問題の幾つかについての情報を収集します。Trimbleは、この情報をもとに、最も頻繁に使用される製品や機能の向上に役立て、問題解決のお手伝いをし、お客様のニーズにお応えします。プログラムへの参加は、任意で強制ではありません。

参加すると、Trimble Solution Improvement ProgramソフトウェアがTrimble Accessソフトウェアログファイルをコピーし、Trimbleサーバに送信します。下記を実行中のコントローラの場合：

- Windows CE/Windows Mobileの場合、TSIPソフトウェアはコンピュータ上のTrimble Installation Managerがインストールされた場所にインストールされます。
ActiveSync®テクノロジーまたはWindows Mobile® Device Centerを使用してコントローラがこのコンピュータに接続されるたびごとに、Trimble Accessログファイルがコピーされ、Trimbleサーバに送信されます。
- Windowsの場合、TSIPソフトウェアはTrimble Accessソフトウェアと共にインストールされます。

Trimble Accessを起動するたびごとに、ログファイルがコピーされ、Trimbleサーバに送信されます。

ログファイルには、どのTrimble機器が使用されているか、特定の地理的地域ではどのソフトウェア機能が好まれているか、Trimble製品にどのくらい頻繁に問題（Trimbleが修正可能なもの）が発生しているかといったデータが含まれています。

Trimble Solution Improvement Programは、TSIPソフトウェアをアンインストールすることにより、いつでも自由に参加を取りやめることができます。これを行うには、コンピュータ上のソフトウェアがインストールされている場所にあるWindows プログラムの追加または削除機能に移動し、TSIPソフトウェアを削除します。

詳しくは、www.trimble.com/survey/solution_improvement_program.aspxを参照してください。

ドキュメント

Trimble Access ヘルプは「文脈依存」型です。ヘルプにアクセスするには、画面最上部の?をタップします。

ヘルプトピックの一覧が表示されます。一覧では関連トピックが強調表示されています。トピックを開くには、タイトルをタップします。

<http://apps.trimbleaccess.com/help>に移動し、ヘルプのPDFファイルをダウンロードしてください。各アプリケーション用に個別PDFファイルが用意されています。

メモ - ダウンロード可能な最新PDFファイルは、Trimble Access 2017.20のファイルです。

ソフトウェアとハードウェアの必要条件

Trimble Access ソフトウェア バージョン 2017.21 は、以下にあるソフトウェアとハードウェア製品との通信に最適です。以下のバージョンより新しければ通信可能です。

Trimble ソフトウェア	バージョン
Trimble Business Center (32-bit)	2.99
Trimble Business Center (64-bit)	4.10

Trimble 受信機	バージョン
Trimble R10	5.30
Trimble R8s	5.22
Trimble R2	5.22
Trimble R8-3, R8-4	5.22
Trimble R6-3, R6-4	5.22
Trimble R4-2, R4-3	5.22
Trimble R9s	5.22
Trimble NetR9 地理空間	5.22
Trimble R7	5.03
Trimble R5	5.03
Trimble Geo7X	4.95
Trimble GeoXR	4.55
Trimble R8-2, R6-2, R4-1	4.64
5800, 5700 II	4.64
Spectra Precision SP60/80	3.31

Trimble 機器	バージョン
Trimble SX10 スキャントータルステーション	S1.86.6
Trimble S5/S7/S9トータルステーション	H1.1.29
Trimble S6/S8トータルステーション	R12.5.54
Trimble VX™ Spatial Station	R12.5.54
Trimble S3トータルステーション	M2.2.30
Trimble V10イメージングローバー	E1.1.70
Trimble C5トータルステーション	3.0.0.x
Trimble M3トータルステーション	V2.2.33
FOCUS 30/35トータルステーションの調節	R1.6.7

最新のソフトウェアとファームウェアのバージョンについては、下記もご参照ください。

<http://trl.trimble.com/dscgi/ds.py/Get/File-93082/Survey%20Software%20and%20Firmware.pdf>.